**富山大学「人」と「地」の健康を科学する博士後期課程学生支援プロジェクト申請書**

（別紙様式　１）

**【令和５年度（第２次）】申請書**

|  |
| --- |
| **提出日：　　　年　　　月　　　日** |

**私は、募集要項を熟読し、申請資格を有していることを確認の上、富山大学「人」と「地」の**

**健康を科学する博士後期課程学生支援プロジェクト【令和５年度（第２次）】に申請します。**

**１.申請者情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）氏名 |  | 連絡先 | Email：Tel： |
| 生年月日(R5.4.1満年齢) | （西暦）　　　年　　　月　　　日　　　（　　　　歳）　 |
| 学　歴　等(学部卒業から） | 1．（西暦）　　　年　　　月　　　大学　　　学部卒2.（西暦）　 　 年　　　月　　　大学　　　研究科　　専攻 入学3.（西暦） 年　　　月 修了（予定）特記事項：  |
| 博士後期課程在籍状況(R5.4.1現在) | 1．入学(予定)年月：（西暦）　　　年　　　月2．研究科・専攻名：3. R5.4.1 時点における年次： |
| 指導（予定）教員職名・氏名 |  | 副指導（予定）教員職名・氏名 | ※指導（予定）教員とは異なる学系に所属する教員を記載すること。(提出の際、この青字は消してください。) |
| 研 究 題 目 |  |
| 申請資格いずれかにチェックの確認★申請資格で不明点がある場合は、必ず学部窓口に確認してください | *R5.4.1時点の状況について確認し、上記の□にチェックを入れて下さい。なお、申請資格を満たさない場合は、申請できません。*　　 [ ]  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者ではありません。　　 [ ]  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者に該当します。　　　　　　　所属している企業名：　　　　　　　勤務形態・状況(正社員・休職中等)：　　　　　　　今後１年間の収入見込額：　　　　　　　　　円*※収入見込額証明書(別紙様式)を添付すること。期限に間に合わない場合は作成後、速やかに**提出のこと。経常的な収入を得る仕事に就き今後１年間の収入見込額が240万円を超える場合**は申請できません。*[ ]  私は、日本学術振興会の特別研究員ではありません。*（以下2項目は留学生のみチェックしてください。）*[ ]  私は、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生ではありません。[ ]  私は、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。 |
| 他の奨学金等(入学一時金を除く)の受給状況 | *他の奨学金の受給状況(R5.4.1時点)について、いずれかの□にチェックし、必要事項を記入して下さい。**受給中・受給予定・申請中の場合は、申請前に必ず問合せ先(募集要項記載)に連絡すること。*[ ]  入学一時金を除き、いずれの奨学金も受給及び申請していません。[ ]  以下の奨学金を　・現在受給中／・受給することが決定／・申請中*※不要な文字を削除*　名称：　月額：　　　　万円（期間：(西暦)　　　年　　月　～　　　年　　月） |

**２.これまでの研究活動実績等（１ページ以内で作成すること。）**

**(1)学術雑誌等に発表した原著論文（IF値がある場合は、最新年のIF値を付記してください。**

**ＤＯＩナンバーまたはアクセプトを証明できるコピーを添付してください。）**

全著者、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp開始頁-最終頁、発行年を記載してください。

**(2)研究発表（国際学会、国内学会、地方大会の別を明らかにしてください。）**

全著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。）

**(3)特許（日本の特許及び国際特許に限る。）**（これまで取得した特許番号または出願番号記載してください。）

**(4)語学能力**（TOEIC,TOEFLの点数標記のある証明書を添付の上、記載してください。）

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
|  |

**３.研究計画（２ページ以内で作成すること。）**

冒頭に研究計画の**概要を簡潔にまとめて記述**し、本文には、**(1)背景**(研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯)、**(2)研究目的、(3)独自性**(先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等)、**(4)研究計画**(①どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか具体的に記入。➁共同研究の場合には申請者が担当する部分を明らかにすること。➂研究計画の期間中に富山大学と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究を予定している場合は具体的に記入。)の**(1)～(4)の項目ごとに記入**してください。その際、**項目名(括弧書き部分を除く。)を必ず表記**してください。適宜概念図を用いる等して、わかりやすく記入してください。

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
| **〇概要** |
| 本文(提出の際、この青字は消してください。) |

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
| 本文(提出の際、この青字は消してください。) |

**４.支援期間中におけるインターンシップまたは海外留学計画（記載枠の改変は認めない）**

　将来、産業界でのキャリアを志望している者は、支援期間中におけるインターンシップ計画と抱負を、また、アカデミアのキャリアを志望している者は、支援期間中における海外留学計画と抱負を記入してください。

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
|  |

**５.研究者を志望する動機、目指す研究者像、アピールポイント等（記載枠の改変は認めない）**

　本プロジェクトの目的に鑑み、研究者を志望する動機、目指す研究者像、その他アピールポイント等を記入してください。

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
|  |

**６.将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者となる意気込み**

**（１ページ以内で作成すること。）**

　本プロジェクトの目的に鑑み、将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者となる意気込みを記入してください。また、博士修了後のキャリアパス（アカデミア、民間企業、起業、海外ポスドク等）について、現時点で思い描いている具体的な目標がある場合は記入してください。

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
|  |